

様式

委員会規則第3条第1項に基づく届出書

平成30年9月20日

1. 執行機関の別	1: 都道府県知事・市区町村長等
	<input type="radio"/> 知事 <input checked="" type="radio"/> 市区町村長等
2. 都道府県名	岩手県
3. 市区町村名	田野畑村
4. 届出番号	2
5. 独自利用事務の事例番号	70-2
6. 届出書を公表しているウェブページのアドレス	http://www.vill.tanohata.iwate.jp/docs/2018090300038/

執行機関名 田野畑村長

妊産婦の医療費助成に関する事務

1. 準ずる法定事務の名称と趣旨又は目的の内容等

	(1) 法定事務	(2) 独自利用事務
①事務の名称	母子保健法による費用の徴収に関する事務であって主務省令で定めるもの	田野畑村子ども、妊産婦及び重度心身障害者医療費給付条例(昭和48年田野畑村条例第15号)による医療費の給付に関する事務であって規則で定めるもの(妊産婦)
②番号法別表第1の項	49	
③番号法別表第2の項	70	
④番号法第9条第2項に基づき定める条例の名称及び①の該当部分		行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例 別表第1 第1の項 田野畑村子ども、妊産婦及び重度心身障害者に対する医療費の給付に関する事務であって規則で定めるもの
⑤事務の趣旨又は目的が規定されている箇所	母子保健法(昭和40年法律第141号)第1条	田野畑村子ども、妊産婦及び重度心身障害者医療費給付条例(昭和48年田野畑村条例第15号)第1条
⑥事務の趣旨又は目的	第1条 この法律は、母性並びに乳児及び幼児の健康の保持及び増進を図るため、母子保健に関する原理を明らかにするとともに、母性並びに乳児及び幼児に対する保健指導、健康診査、医療その他の措置を講じ、もって国民保健の向上に寄与することを目的とする。	第1条 この条例は、子ども、妊産婦及び重度心身障害者に対して、医療費の一部を給付し、適正な医療を確保することにより、これらの者の心身の健康を保持するとともに、生活の安定をはかり、もって子ども、妊産婦及び重度心身障害者の福祉の増進に資することを目的とする。
⑦独自利用事務の関連規範		田野畑村子ども、妊産婦及び重度心身障害者医療費給付条例(昭和48年田野畑村条例第15号) 田野畑村子ども、妊産婦及び重度心身障害者医療費給付施行規則(昭和63年田野畑村規則第10号)